

# 工業化学科 課題研究発表会

12月10日(金)午前中に校内生徒研究発表会があり、「健康食品開発のためのキノコの血糖値抑制効果の調査」というテーマで出場しました。全校生徒の前で、堂々と発表をしました。また、1月25日(火)に工業化学科 課題研究発表会がありました。各班、自分で決めたテーマの下行った1年間の研究成果を発表しました。司会進行は、福島勇志君と三谷俊就君が行ってくれました。

## きのこの血糖値抑制効果の調査

血糖値の抑制効果を示すキノコふりかけを製造するため、マイタケやえのきのなどの血糖値抑制効果の調査を行い、発表しました。工業化学科の発表会では、裏テーマであるフリーズドライフラワーの発表も行いました。



健康食品開発のための  
きのこの血糖値抑制  
効果の調査



## 野生キノコが木材を分解する力の研究

身近で木材を分解できる生物として「キノコ」の分解能力を研究・探求し、報告しました。



## 透明骨格標本 II

生物骨格が織りなす幻想的で神秘的な透明骨格標本を製作し、リスク(危険な作業)や高いコストなどの課題克服を報告しました。



## 学校周辺の環境調査

身近な環境について学校周辺の大気や水質の調査を通し、地域の環境をの調査を行い、報告しました。



## 七宝焼き、エッチング板の製造

七宝焼とエッチングで作品を製作し、報告しました。ものづくりの楽しさと、難しさを学び、最終的に工業化学科の作品展示品を作り上げました。

